

ここでいう国名は「国，保護領および特定の地政学的な意味または位置づけをもつその他の地域の名称」である。

ISO 3166は国名に付与されるコードとして1974年に制定された。その後の改定および対応するJIS規格を以下に示す。

ISO 3166:1974 Code for the representation of names of countries and their subdivisions

ISO 3166:1981→JIS X 0304:1988

ISO 3166:1988

ISO 3166:1993→JIS X 0304:1994

ISO 3166-1:1997→JIS X 0304:1999

ISO 3166-1:2006 Part 1: Country code→JIS X 0304:2011

ISO 3166-2:2007 Part 2: Country subdivision code

ISO 3166-3:1999 Part 3: Code for formerly used names of countries

国際連合からの国名変更通知は，ISO 3166 Maintenance Agency (ISO 3166/MA) (ISO中央事務局に設置) から“ISO 3166-1 Newsletter”として配布される。JIS X 0304:2011には2007年から2010年にかけて配布された7冊分のデータが含まれている。

基準となる国名表は国際連合統計局が作成する“Standard Country or Area Codes for Statistical Use” (<http://unstats.un.org/unsd/methods/m49/m49.htm>)にも収載されている。数字コード，国名，およびISO alpha-3 codeの対照表で，国際機関が作成する各種の統計表の作成に使われる。

JISコードには2文字コード(alpha-2)および3文字コード(alpha-3)があり，いずれもラテン大文字で表記する。定義によれば，個々の国名に対応する文字・数字表現は「コード要素」，コード要素の集合体が「コード」である。JIS X 0304:2011には7種類の表(表1: 英語簡略名順国名コード，表2: 日本語名称順国名コード，表3: 2文字国名コード順リスト，表4: 3文字国名コード順リスト，表5: 3数字国名コード順リスト，表A.1: 表1の注釈欄に表われるか，または英語短縮名での複合的な国名の2番目で重要な部分となる名称に関する索引，表B.1: 2文字国名コードから3文字国名コードへの変換表)がある。日本語名称順国名コードには「米国」，「英国」という表記は見当たらない。日本語国名索引にかろうじて収載されているだけである。

日本語による国名表記は，外務省が編集する「各国・地域情勢」(<http://www.mofa.go.jp/data/sekai/ap.htm>)に記載されている表記が公的なものとされている。

表1の記述例を次に示す。

大文字英語簡略名	JAPAN CHINA
日本語国名	日本国 中華人民共和国
小文字英語簡略名	Japan China
英語正式名	— the People's Republic of China
2文字国名コード要素	JP CN
3文字国名コード要素	JPN CHN
3数字国名コード要素	392 156
言語名コード2文字要素	ja zh
言語名コード3文字要素	jpn zho
広く使われている簡略国名	Nihon/ Zhongguo Nippon

大文字英語簡略名	UNITED STATES
日本語国名	アメリカ合衆国
小文字英語簡略名	United States (the)
英語正式名	the United States of America

2文字国名コード要素	US
3文字国名コード要素	USA
3数字国名コード要素	840
言語名コード2文字要素	en
言語名コード3文字要素	eng
広く使われている簡略国名	United States (the)

ISO 3166-2は地域別細分コードで，対応するJIS規格は制定されていない。日本(都道府県)およびアメリカ(州)の事例を紹介しておこう。

JP-13	Tôkyô [Tokyo]	JP-23	Aiti [Aichi]
US-DC	District of Columbia	US-NY	New York State

日本文字のラテン文字表記が訓令式なのは，日本政府の強い要請でISO 3602 Documentation - Romanization of Japanese (Kana Script)が訓令式を正式のものとして採用しているからで，角括弧内の表記は便宜的(conventional spelling)だと注記している。外務省，経済産業省などが採用しているヘボン式は便宜的というのであろうか。

ISO 3166-3は1974年以後のリストから除籍された国名のコードで，対応するJIS規格は制定されていない。収載コード要素の一例は「ビルマ」で，1974/89年に使用されたコード要素はBU, BUR, 104，現在使用するとすれば4文字コード要素でBUMM，現在の国名である「ミャンマー」に使用されるコード要素はMM, MMR, 104である。

(太田泰弘)